

キタナカがきっと“すき”になる。

広報
北中城

きたなかぐすく

2018

4

NO.604

今月号の内容

平成30年度北中城村

施政方針 2

リュウキュウマツのアロマ商品
グランプリ受賞 9

村の人口(2月末現在、カッコ内は先月比)

男 8,321 (+9)

女 8,863 (+15)

計 17,184 (+24)

世帯数 6,996 (+24)



施 | 政 | 方 | 針

3月7日の定例議会で新垣邦男村長が示した
本年度の施政方針の概要をご紹介します。

はじめに

村政運営の基本方針と主要施策の概要を申し述べ、村民の皆様をはじめ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

さて、アジアにおいては著しい経済成長により、海外旅行が盛んです。平成 30 年度の日本経済は、2 年後に開催される東京オリンピック・パラリンピックを控え、訪日観光需要の増加や関連する建設投資の増加により、雇用・所得環境が引き続き改善し、民需を中心とした景気回復が見込まれています。

また、沖縄県経済においても、那覇空港第 2 滑走路の完成が 2 年後に予定されており、同時期に琉球王国グスク及び関連遺産群が世界遺産登録 20 周年を迎えることから、観光需要の伸びが継続され、景気の拡大が続くものと予想されます。

本村でも、隣接する中城湾港には 16 万トンを超えるクルーズ船を含め、約 40 回の寄港が予定されています。よって、観光、健康・スポーツに関する取組みを進めていく必要があると考えていますが、平成 29 年度に国民健康保険事業の累積赤字を解消した影響及び地方交付税の減額により、平成 30 年度も厳しい財政状況です。

今後、アワセ土地区画整理地区内の土地評価替え等により、年次的に村税の増収が見込まれますが、今は選択と集中により、生活と福祉を中心に民生費への重点配分を行っています。今後の村政運営にあたっては、国・県の動向を注視しながら諸施策を推進していく必要があります。

今後も村の更なる発展を目指し、将来像とする「平和で人と緑が輝く 健康長寿と文化のむら きたなかぐすく」の実現のため、職員一丸となって取り組みます。



北中城村まちづくり

5.
地域間交流の
推進

4.
保育所整備

3.
学校給食費
補助

2.
安谷屋第 2 地区
畑地かんがい

1.
村民体育館

生活環境の整備と都市計画

1 社会資本整備事業について

村道北中城高校127号線の老朽化した渡口橋架橋工事着手、及び中城公園アクセス道路拡幅事業に伴う用地買収を継続して実施することで、迅速な社会資本整備を進めます。

2 アワセゴルフ場跡地整備事業について

景観と防災に資する無電柱化工事を継続して進めるとともに、平成31年度にアワセ土地区画整理組合が事業完了を目指していることから、村としても協働して取り組みます。また、公約の村民体育館及びスポーツ施設の建設を進めます。

3 冠水対策について

島袋地区の貯留施設等の用地取得及び貯留施設の整備工事等の浸水対策事業を進め、浸水被害の早期解消に向けて取り組みます。

4 上下水道事業について

上下水道事業は、配水設備の老朽化に伴う水質の悪化、漏水等を防止するため、配水管の改良工事等を行い、安全かつ安定した給水を図るとともに、経営戦

略の検討を進め、健全な経営の維持に努めます。

公共下水道は、未普及区域の早期解消に向け、引き続き排水施設の整備を進め、接続率の向上に努めます。また、公営企業会計の導入に向けた検討を進め、健全な事業運営に取り組みます。

5 基地跡地利用の促進について

平成36年度又はその後の返還とされているロウワープラザ地区や喜舎場ハウジング地区の早期返還に向け取り組みます。

6 環境行政について

ごみ処理については、浦添市との広域化を推進することで効率化に努めます。また、墓地の散在化防止と集約化を図るため、引き続き公営墓地整備に取り組みます。

7 防災行政について

自主防災組織の設立・育成に向け、地域住民と共に取り組むことで防災意識の高揚に努めます。また、老朽化した防災行政無線機器の更新に向けた取り組みを実施し、災害に強いまちづくりを進めます。

8 消防・救急について

多種多様化する災害事案に備えた消防体制の構築を進めるとともに、管内総合病院との救急ワークステーションを構築することで人材育成を図ります。

産業および商工観光の振興

1 新産業の創出について

平成29年度より実施しております「コンテナ式水耕栽培実証実験」を包括連携協定の下、琉球大学とともに継続します。

2 農業振興について

持続ある農業振興とするため、人・農地プランに基づき担い手の確保に努め、農地バンクを活用した農地提供を推進するとともに、村推奨品目の栽培を推進し、農業者の所得向上に向け、村内外大型販売店への販路を拡大します。

また、安谷屋第2地区に新設する貯水池を水源とした畑地かんがい施設の整備事業を進めます。

3 水産業の振興について

今年度は、水産業の強化を図るべく船主会を設立し、関係機関との連携によるアーサ養殖技

術と生産力の向上、漁業就業者の育成に取り組みます。

4 観光振興について

昨年9月に観光協会が一般社団法人化を果たし、村の観光振興を担う中核的組織として活動の幅が広がり、今後も北中城村の知名度向上に努めます。

5 商工振興について

葛巻町との盟約30年を迎え、「葛巻町・北中城村合同物産展」を中心に、村内店舗の積極的な活動に繋がります。

6 労働行政について

雇用サポートセンターを活用した雇用環境の向上、商工会や金融機関と連携した創業時のプランニングや創業後のフォローを包括的に行う創業支援の拡充を図ります。

健康づくり・保健・医療・福祉の充実

1 健康づくりについて

北中城村健康サポートチームにより、庁内各課及び村内団体や医療機関等との連携で横断的に健康意識の波及と「健康長寿のまちづくり計画」の推進を図ります。



2 保健事業について

各自治会公民館等を利用したがん検診や健康診査の実施と、人間ドック及び脳ドックの受診費助成を継続して実施し、村民の健康保持増進に努めます。また、各種検診の受診率向上を目指した事業を各課と連携して展開します。

3 母子保健事業について

妊婦が安心して出産するために、親子手帳発行時に、妊娠期から保健指導の充実を図ります。また、子育て支援センターでは、保健師や栄養士による乳幼児健康相談を引き続き行うことで母子保健事業を推進します。

4 予防接種事業について

乳幼児の定期予防接種の無料化や1歳から4歳までの幼児を対象としたおたふくかぜ予防接種の初回無料化に加え、公約である高齢者インフルエンザの無料化を継続します。また、高齢者肺炎球菌感染症の予防接種についても一部助成を引き続き実施します。

5 感染症対策事業について

新型インフルエンザ等対策特措法に基づき策定した行動計画に則り、国や県と連携しながら適切な対応を行い、対策訓練も継続して実施します。

6 国民健康保険について

平成30年度から国民健康保険の財政運営主体が村から県へ移行されます。今後は、県と連携を図りながら国民健康保険税の見直しを検討します。また、特定健診の受診率を高めるため、未受診者訪問を実施します。また、第3期特定健康診査等を含めた保健事業の実施計画（データヘルス計画）と沖縄県版糖尿病性腎症重症化予防プログラムを推進し、医療費抑制に取り組めます。

7 後期高齢者医療について

後期高齢者の健康増進及び医療費等の適正化を図るため、後期高齢者医療広域連合と連携し、重複・頻回受診者への指導や長寿健康診査後の健康相談などに取り組めます。

8 福祉行政について

住民の暮らし・生活を支える福祉サービスの充実と、住民が共に支え合う地域づくりに向けた取り組み等「北中城村地域福祉計画」の推進を図ります。

9 児童福祉・子育て支援について

保育所の待機児童解消に向け、平成30年度に2園の施設整備を行うとともに、給与補助による保育士確保を引き続き取り組みます。また、子ども医療費の未就学児童に対する現物給付や母子及び父子等医療費助成事業の自動償還を導入し、子育て世

帯やひとり親世帯の負担軽減を図ります。

10 高齢者福祉・介護について

人口減少・超高齢化社会の到来に備え、高齢者が安心して暮らせる社会の実現に向け、既存事業を整理し、健康増進や介護予防事業を推進します。また、地域包括ケアシステムの構築に向けた住民相互の支え合う仕組みづくりを推進し、認知症対策及び権利擁護支援を強化します。

11 障がい者福祉について

障がい者の自立した生活を支援するため、第5期障害福祉計画に基づき、障害福祉サービス給付と地域の実情に合わせた地域生活支援事業を実施します。また、障がい者の社会参加と安心して暮らせる地域づくりを推進し、農業と福祉の連携による、いわゆる「農福連携」の取り組みについて検討します。

教育・生涯学習の充実

1 義務教育の充実について

平成29年度から新たに始まった「沖縄県学力向上推進プロジェクト」に基づく学力向上施策の充実を図り、子ども達ひとりひとりに寄り添いながら「確かな学力」「生きる力」の育成に努めます。





2 学力向上推進協議会について

幼稚園・小学校・中学校が連携した「幼児児童生徒の連続的な学び」と学校・家庭・地域が一体となった学力向上推進施策の展開を図ること、更なる学力向上を推進します。

3 幼稚園教育について

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる大切な時期で、幼児ひとりひとりの発達、個々の良さや可能性を伸ばせるよう、幼稚園教育の推進に努めます。

4 いじめ・不登校など学校内外の様々な問題について

教育委員会に配置する教育相談員を中心に、中学校の支援相談員、小学校に配置する親と子の相談員と連携を図ることで、適切な指導助言の体制構築に努めます。

5 英語教育の推進について

幼少期から外国語に慣れ親しみ、異なる文化に対する理解を深めるため、幼稚園及び小学校に英会話指導員を配置しております。また、中学校においてもALT（外国語指導助手）を配置し、英語教育の充実を図り、これらを継続して取り組み、「英語ストーリーコンテスト」を通じた英語コミュニケーション能力の向上に努めます。

6 学校施設整備について

北中城中学校校舎の改築を終え、今後は外構や前面道路の改良を進めるため、平成30年度はその準備を行います。

7 子どもの安全安心の確保について

保護者や地域との連絡体制を構築するため、緊急メール配信システムによる防犯活動や災害時の緊急連絡体制を確保し、児童生徒の安全確保に努めます。

8 学校給食について

公約である給食費の半額補助に向け、平成30年度は4分の1補助より進めます。

9 生涯学習・社会教育について

「学校・家庭・地域の連携協力推進事業」として、地域ボランティアとの協働による村立小学校での放課後教室、朝の会を利用した読み聞かせ、授業での学習支援等を推進します。また、生涯学習フェスティバル等の住民参加型の社会教育事業の展開による各種団体の育成を図ります。

10 公民館事業について

中央公民館と自治公民館が相互に協力しながら、地域に根ざした公民館事業に取り組みます。また、各種教室や講座などの事業を開催し、社会教育の充実を図ります。

11 国際性に富む人材育成について

中・高校生の「夏休み海外短期留学派遣事業」、小・中学生の「英語キャンプ事業」に取り組みます。また、ワシントン州立大学と交わした協定を活用し、米国の大学との協定による通信教育「DOT Eプログラム」を通じたリアルな英語を体感し、感性豊かな言語力を高め、コミュニケーションスキルの向上を目指します。

12 あやかりの杜 管理運営について

「集い・交流・体験・学び」をキーワードに滞在施設の活用等の充実・強化を図ります。

13 文化財の保護・活用について

本村独自の歴史に基づいたまちづくりを進めるため、歴史風致資産に関する調査を継続します。また、返還予定の駐留軍用地内の埋蔵文化財についても資料収集や現地踏査などの予備調査に取り組みます。

14 文化振興について

村文化協会の各種事業に対する支援や、基金を活用した村の伝統芸能の後継者育成事業を進めることで、文化活動の拡充に努めます。

15 社会体育事業について

平成30年に完成が予定されている村民体育館の効率的な運用に向けた





取り組みを推進します。また、平成31年度全国高校総合体育大会が、沖縄県を含む南部九州4県での合同開催が決定しています。本村は自転車競技の会場となることから、本大会の成功に向け、平成30年度は実行委員会を立ち上げ、その準備に取り組みます。

平和・交流・コミュニティの創造

1 平和行政について

平和の尊さ、戦争の悲惨さを後世に伝えていくことが私たちの責務と認識し、「平和を守る北中城村民の会」と連携して平和意識の高揚に向けた取り組みを進めます。併せて、建白書の精神に基づき辺野古への新基地建設を許さず、県外移設を求めます。

2 基地問題について

恒常化している航空機騒音の根本原因の普天間飛行場の早期県外移設を求め、航空機騒音測定機による実態把握に努めます。また、駐留軍人・軍属による事件・事故が後を絶たない中において、日米地位協定の抜本的な見直しを求め、県や関係市町村と連携して取り組みます。

3 男女共同参画について

人権問題に対する正しい認識を広めるため、沖縄県人権啓発活動地域ネットワーク協議会と連携し、人権相談等に取り組みます。また、村の各種委員会や審議会等での女性登用率を今後とも堅持します。

4 国際交流の推進について

南米3ヶ国（アルゼンチン・ブラジル・ペルー）からの子弟研修生の受入れ及び本村からの青年研修生の南米派遣を通して村人会等との友好親善を図るとともに、相互に交流できる人材を育成します。

5 地域間交流の推進について

姉妹町村の岩手県葛巻町をはじめ、震災の被災地支援やヒマワリ・アジサイ等の交流が始まっている福島県新地町、大熊町、須賀川市、熊本県大津町など、住民が主体的に取り組む「人・物・文化」の相互交流を推進します。

6 協働のまちづくりについて

自治会をはじめ、地域の自主的・自立的な活動を支援するとともに、伝統文化等の資源を活用した取り組みを推進することで、村民と行政の協働によるま

ちづくりを展開します。また、時代の流れに素早く対応するため、包括連携協定による大学の知力を活用します。

行財政の運営

1 財政運営について

歳入については、自主財源である村税が堅調な伸びをみせておりますが、地方交付税や補助金などの依存財源の占める割合は依然として大きく、国・県の動向により大きな影響を受ける状況にあります。歳出では、教育・福祉にかける予算が年々増加していることから、平成30年度については、既存事業や事務の見直しを図ることで、子育て環境の充実や子育て世代への支援に重点を置いた予算編成としています。

2 村税の賦課・徴収の強化について

国・県との連携による税情報の一元化を図ることで、公平・公正な適正課税を行うとともに、e・Tax等の導入や口座振替、コンビニ収納による納税者の利便性向上、広報等による自主納税の意識高揚を図ることで徴収強化に取り組みます。



みんなの 広場



熱田「ひまわりin北中城」



荻道「ひまわりの郷総合展示会」



北中城 ヒマワリ満開！

熱田の「第10回ひまわりin北中城」(3月10～11日)と荻道の「第31回ひまわりの郷総合展示会」(1月下旬)は、満開に咲き誇り大盛況で終了しました。

北中城村のヒマワリは毎年1月下旬から、3月上旬に見頃を迎え「日本一早く咲く真冬のヒマワリ」として定着しています。

しおさい公苑近くの畑で行われた「ひまわりin北中城」は、数千本のヒマワリが咲き、約5000人が訪れました。今回は「春のひまわり畑でピクニック」をテーマに初出店のブースもあり「インスタ映え」するポイントも設置されました。

また荻道自治会の皆さんで育てたひまわり畑も好評で、2月頃から一般見学があり、遠くは名護や本土からのお客さんも訪れました。



2/19 ヒマワリで福島県大熊町と フレンドシップ交流

ひまわりの栽培を通じて、交流や復興支援に取り組む「大熊町・北中城村フレンドシップ交流」が中央公民館で催されました。

大熊町と北中城村は2016年からヒマワリの種の行き来が「縁」で交流が始まり、2017年夏には北中城村の訪問団が福島県を訪れました。

村特産品のアーサを使ったアーサスープ麺もアツアツで振る舞われ、しおさい市場が販売したアーサ加工品も全て完売しました。最後は全員でカチャーシーを踊って幕を閉じました。



2/23 「うちなーぐち教本」完成

しまくとぅば普及促進事業の一環として、村文化協会しまくとぅば部により制作された「うちなーぐち教本」が発行され、あやかりの杜で贈呈式が行われました。担当したのは同部の平安律子さん、比嘉八重子さん、比嘉佐智子さん、徳山直美さん、稲福日出夫、前田郷美さん、玉城若子さんの7名。

内容は字の解説や村に基づいた例文を使用するなど北中城村に合わせた内容となっており、発行された約270部の本は村内の小学校や県内の図書館に配布される予定です。

この日、児童を代表して本を受け取った金城直太郎くん(7)は「この本でしまくとぅばをたくさん勉強して、しゃべれるようになりたい」と話しました。

3/2 イオンモール「カジマヤーパレード」最優秀賞



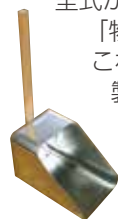
昨年9月、イオンモール沖縄ライカムで沖縄伝統の生年祝いを館内全体で実施したイベント「究極のトウシビー」が、同社の「究極のローカライズ企画 2017」で最優秀賞を受賞しました。ローカライズとは「各地域の魅力を磨き続ける究極の取り組み」を意味し、全国のモール 244 企画の中から最優秀2企画に選ばれました。

イベントを企画したイオンモール沖縄ライカムの國分真帆さん(写真中央)は「カラフルなカジマヤーの衣装など、ビジュアルのインパクトが強烈だったようです。ご協力いただいた皆様に感謝し、来年につなげたいと思います」と喜びを報告しました。



2/26 手作りちりとり 贈呈

島袋出身、沖縄市在住の喜屋武盛繁さん(88)が製作した手作りのちりとりが、北中城小と島袋小へ各 10 個ずつ、合計 20 個寄贈され中央公民館で贈呈式が行われました。



「物のない時代に育った。自分のものは自分で」と語る喜屋武さんはこれまでも自身が製作したちりとりを県内の小学校で寄贈しており、製作数は約 5000 個にも及ぶそうです。

ちりとりは給食センターで使われている油の一斗缶を再利用したものです。1 つ約 15 分ほどで制作されました。

児童を代表して、北中城小の後藤朴然さん(12)、島袋小から我喜屋雄大さん(11)から「ちりとりは朝のボランティア活動や掃除の時間に使っています。便利でとても助かっています」と感謝の意を述べました。



3/12 沖縄計測より寄付金贈呈

(株)沖縄計測の皆さんが村役場へ訪れ、寄付10万円を寄付しました。北中城村の教育に関する事業へ使われます。



3/14 新入学児童へ交通安全ストラップ贈呈

沖縄地区交通安全協会より北中城村内の新入学児童へ交通安全反射材付きのストラップ「無事カエル」が、北中城小へ122個、島袋小へ67個贈呈されました。



3/2 交通安全祈願 ひなあられ作戦

3月3日のひな祭りを前に、ひなあられなどを配って、交通安全を呼びかけるイベントが村役場前で行われました。

「交通安全祈願ひなあられ配布作戦」と題されたイベントには、沖縄警察署や交通安全ボランティア、沖縄地区交通安全協会らが参加し、信号待ちのドライバーに配布しました。



2/6 第18回村老連ボウリング大会

各字代表の男女64人が参加しました。結果は次のとおりです。

団体の部

👑優勝 荻道A 準優勝 和仁屋A 3位 島袋1組

男性の部

👑優勝 安里清己(荻道)
準優勝 安里修(荻道)
3位 伊佐永仁(和仁屋)

女性の部

👑優勝 大城房子(島袋)
準優勝 比嘉清子(仲順)
3位 伊佐澄子(和仁屋)

特別賞(最高齢者)

男性 安里一三(喜舎場)87歳 女性 安里光子(荻道)86歳

グランプリ受賞



香りと場研究所

アロマなどの香りの研究、商品開発、生産、商品導入などを行うビジネス向けに、香りを基準とした空間環境の改善などを提案。アロマ分野のオリジナル開発商品の企画・販売、アロマ機器レンタルサービスを行う。
北中城村瑞慶寛597番地No.24(一般販売は行なっていません)
☎098-932-3839

県内企業が開発した新商品の魅力を競う「琉球の宝物グランプリ」(琉球銀行主催)で、香りと場研究所(瑞慶寛)のリュウキュウマツを使ったアロマ商品が見事グランプリを受賞しました。同所代表の蘭田優子さんにお話を聞きました。



Q リュウキュウマツを使うという着想はどこから?

リュウキュウマツの精油は、4年前から始めました。素材を求めて、いろんな沖縄の植物を試してアプローチした結果、リュウキュウマツがとても良かった。

私自身がとても木の香りが好きだったんです。精油自体は、すべて植物から取られていて、リュウキュウマツは枝葉から水蒸気蒸留法で抽出するので、手間はかかります。コツコツチャレンジですね。原料調達は課題は多いですが、色々な方の協力を得ています。

Q 受賞の感想

途中でくじけそうになることもありましたが、とても励みになりました。審査員の皆さんに「森の雰囲気」をそのまま切り取ったような商品」と評されて、私のコンセプトやイメージが伝わったんだなと感じて嬉しかったです。

Q 今後はどんな展開をしていきたいですか?

木工作家さんとのコラボレーションで1つ1つ手作りのため、一気に販路拡大ではなく少しずつ。世界でここだけの商品を作りたい。

★香りと場研究所の商品は、イオンモール沖縄ライカム内、北中城村トラベルマーケットきたボ、EMCOスタビスタ沖縄ホテル&スパエルスールで販売しています。

けたらと思います。
この商品は、自然の中の柔らかな不思議な生き物のような存在感を持ち、森の中を少し散策したときに香るようなイメージです。
「オフィスで深呼吸、自然の香りを」をテーマに、職場などで女性だけでなく、男性にもぜひ使ってほしいです。少し仕事で疲れた時にリラクセスしてもらえたらいいですね。

Q 天然の香りの良さ

沖縄はハーブや植物が旺盛です。南国の植物は香自体に温かみがあって、濃厚で優しい感じ。また、海風と混ざり合った爽やかなイメージをブレンドに活かしています。

琉球銀行
竹本さんに
聞きました!

選定のポイント /

◆希少性

沖縄は「海」関連の商品が多いが「森」を切り口としてかつ、沖縄のリュウキュウマツを利用している。

◆香り

実際にリラクセスできる香り、まさしくやんばるの森を切り取ってきたような香り。

◆再活用

リュウキュウマツで出来た本体は、やんばるの木工作家と組んでいて商品がコラボレーション出来ている。

◆今後について

グランプリの目的は話題性を作って企業の売り上げを上げること。次のステージとして銀行では販路拡大を手伝っていく。北中城村の木や葉っぱを使ってはどうか。本土に売り込むにはやんばるだけでなく、「沖縄◎◎◎」という切り口が良い。

人間ドック等のご案内

①～④の中からご希望の受診方法を選んでご受診ください!!

3) 人間ドック

4) 脳ドック

<注意> 助成を受けられるのは人間ドック・脳ドックのどちらか一方になります。両方受けた場合、どちらかは全額自己負担となります。

☆注意事項☆ 40歳～74歳までの方と、75歳以上の方ではお手続き方法が異なります！
詳しくは以下をご参照ください。

40～74歳の受診方法はコチラ

【対象者】 ・ 本村に住所を有する40歳～74歳の方
・ 職場等でドックを受ける機会がない方

【助成額】 15,000円

(国保加入者の方はさらに7,020円が助成されます)

【申し込み方法】

① 下記の指定医療機関へ直接電話予約する。

《予約受付期間》

平成30年4月16日(月)～平成30年12月28日(金)

② 予約日に「持参する物(※下記参照)」を持ち、医療機関にて受診する。

《受診期間》

平成30年5月1日(火)～平成31年3月31日(日)

【持参する物】

- ・ 各種健診の案内ハガキ(北中城村ドック検診承認証)
- ・ 保険証
- ・ 特定健康診査受診券
- ・ ドック料金

国保は保険証と一体型



75歳以上の受診方法はコチラ

【対象者】 ・ 本村に住所を有する75歳以上の方
・ 職場等でドックを受ける機会がない方

【助成額】 22,020円

【申し込み方法】

① 村役場へ電話予約する。

予約先 ☎935-2233(内線268)

《予約受付期間》

平成30年4月16日(月)～平成30年12月28日(金)

② 村役場にて「ドック承認証」と「長寿健診受診券」を引き換える。

《承認証引き換え期間》

平成30年4月23日(月)～平成31年3月29日(金)

▼申し込み時に持参する物▼

- ・ 長寿健診受診券
- ・ 保険証
- ・ 印鑑

忘れた場合は引き換えできません！
必ずお持ちください。

③ 指定医療機関へ電話予約する。

④ 予約日に「受診時に持参する物(※下記参照)」を持ち、医療機関にて受診する。

《受診期間》

平成30年5月1日(火)～平成31年3月31日(日)

▼受診時に持参する物▼

- ・ 保険証
- ・ 北中城村ドック検診承認証
- ・ ドック料金

【ドック申し込み・承認証引き換え窓口】

北中城村役場 第2庁舎2階

健康保険課 健康対策係

☎935-2233(内線267・268)

※ 正午～午後1時、土日祝日除く

人 間 ド ッ ク						脳 ド ッ ク			
	医療機関名	住 所	電話番号	料 金	胃カメラ 料金	医療機関名	住 所	電話番号	料 金
1	中部協同病院	沖縄市知花6-25-5	938-8828	28,500円	無 料	東部クリニック	沖縄市与儀3-9-1	932-0111	25,920円
2	愛聖クリニック	沖縄市高原5-15-11	939-5114	29,310円	無 料	沖縄県健康づくり財団	南風原町字宮平212	889-6792	27,000円
3	仲宗根クリニック	沖縄市高原7-23-14	933-8000	29,160円	2,160円	中部徳洲会病院	村内(イオンモール沖縄ライカム向かい)	932-7555	32,020円
4	翔南病院	沖縄市山内3-14-28	930-3020	30,000円	3,240円	ちばなクリニック	沖縄市知花6-25-15	939-5477	32,500円
5	中部地区医師会検診センター	北谷町字宮城1-584	936-8290	29,160円	4,320円	ハートライフ病院	中城村字伊集208	0120-123-026	37,800円
6	沖縄県健康づくり財団	南風原町字宮平212	889-6792	29,160円	5,400円	※ペースメーカー装着者は脳ドックを受けられません。 ※次の方は脳ドックを予約する際に必ず医療機関に相談してください。(手術等で金属が体内外にある方、心臓病・不整脈など発作が起こる病気をお持ちの方、閉所恐怖症の方、歯インプラント・ブリッジ(マグネットタイプ)装着者、刺青のある方、妊娠中またはその可能性のある方、体動の強い方) ※料金は基本の料金です。医療機関によっては胃カメラ等にオプション料金が発生します。 ※医療機関ごとの詳細な検査項目等については、村役場窓口にてお問い合わせいただくか、村ホームページをご参照ください。			
7	ハートライフ病院	中城村字伊集208	0120-123-026	30,240円	4,320円				
8	ちばなクリニック	沖縄市知花6-25-15	939-5477	31,850円	4,800円				
9	中部徳洲会病院	村内(イオンモール沖縄ライカム向かい)	932-7555	32,020円	4,800円				
10	大浜第一病院	那覇市字天久1000	866-5182	35,640円	5,400円				

集団健診・個別健診・婦人科(子宮頸がん・乳がん)検診・

1 集団健診・婦人科検診(集団)

下記の日程で行いますので、各公民館までお越しください。

▼日程

実施日	場 所	午 前	午 後
5/ 7 (月)	大城公民館	集団健診	—
5/14 (月)	喜舎場公民館	集団健診	婦人科検診
5/24 (木)	熱田公民館	集団健診	婦人科検診
5/29 (火)	中央公民館①	集団健診	—
6/ 8 (金)	和仁屋公民館	集団健診	—
7/ 8 (日)	中央公民館②	集団健診	—
7/17 (火)	安谷屋公民館	集団健診	婦人科検診
8/ 9 (木)	島袋公民館	集団健診	—
8/10 (金)	島袋公民館	集団健診	婦人科検診
10/ 3 (水)	中央公民館③	集団健診	婦人科検診
11/11 (日)	中央公民館④	集団健診	—
2/16 (土)	中央公民館⑤	集団健診	—

▼受付時間

集団健診	午前8時30分～午前11時
婦人科検診<集団>	午後1時～午後2時

▼持参するもの

集団健診	・保険証 ・特定健診受診券(40～74歳の方) ・長寿健診受診券(75歳以上の方) ・各種健診の案内ハガキ
婦人科検診<集団>	・乳がん検診受診券 ・子宮頸がん検診受診券

▼料金

集団健診<集団>	国 保 の方： } 無料 生活保護の方： } 社保の方：保険者によっては自己負担あり
婦人科検診<集団>	今年度70歳以上となる方： } 村民税非課税世帯(前年度)の方： } 無料 生活保護の方： } 上記に該当しない方：子宮頸がん400円 乳がん1,000円

がん(胃・肺・大腸)検診及び骨粗しょう症検査について

- ・本村に住所を有する20歳以上の方が対象です。
- ・集団健診会場にて無料で受けられます(骨粗しょう症検査は女性のみ無料)。
- ・個別検診・脳ドック等でがん検診が受けられなかった方は、集団健診にて無料でがん検診のみを受けることが可能です。

胃がん検診を希望される方へ

- ・前日の夜9時までに夕食を済ませてください。
- ・お水は200cc程度であれば、検診の2時間前まで摂取可能です。

集団健診・婦人科検診(集団) オプション検査について

各公民館で行われている集団健診・婦人科検診では希望者に対して、右記の通りオプション検査を行っています(有料)。検査をご希望の方は当日、各健診会場にて申し込みください。

	集団健診	婦人科検診
検査種	胃がんリスク検査	前立腺がん検査(男性のみ)
検査料金	4,320円	2,160円
検査方法	採血	子宮頸部細胞診と同時に子宮頸部から検査材料を採取
説明	胃がんになりやすい人かどうかを判定する検査です(胃がんそのものを発見する検査ではありません)。以下の2つの項目を調べます。 ・ピロリ菌検査 ・ペプシノゲン検査	子宮頸がんの原因となるウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。

2 個別健診・婦人科検診(個別)

医療機関へ直接電話予約してご受診ください。

▼受診可能期間

個別健診	平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)
婦人科検診<個別>	平成30年5月1日(火)～平成31年2月28日(木)

▼持参するもの

個別健診	・保険証 ・特定健診受診券(40～74歳の方) ・長寿健診受診券(75歳以上の方) ・各種健診の案内ハガキ(40歳未満の方)
婦人科検診<個別>	・乳がん検診受診券 ・子宮頸がん検診受診券

▼料金

個別健診	国 保 の方： } 無料 生活保護の方： } 社保の方：保険者によっては自己負担あり
婦人科検診<個別>	今年度70歳以上となる方： } 村民税非課税世帯(前年度)の方： } 無料 生活保護の方： } 上記に該当しない方：子宮頸がん400円 乳がん1,000円

▼村内医療機関

個別健診	・ファミリークリニック きたなかぐすく ・仲舩内科 ・屋宜原病院 ・中部徳洲会病院
婦人科検診<個別>	・中部徳洲会病院 ※受診券に一覧表を同封しています。

※村外の医療機関も多数ございます。詳細については村役場または直接医療機関にお問い合わせください。

乳がん検診は予約制です!!

受診希望者は下記まで申し込みください。

※子宮頸がん検診については予約不要です。

予約先 ☎ 935-2233(内線268)

平成28年度 乳幼児健康診査のご報告



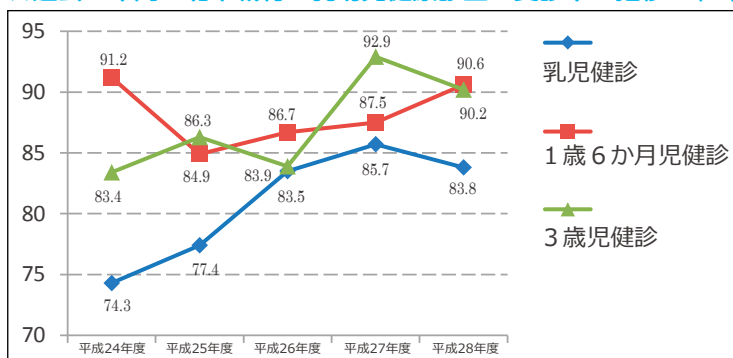
子どもたちの健やかな成長のために、生後3～6ヶ月、生後9～11ヶ月の乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診を行っています。平成28年度の乳幼児健康診査の受診率等の結果を報告します。

★平成28年度受診率（％）

	県平均	北中城村
乳児健診	91.5	83.8
1歳6か月児健診	90.5	90.6
3歳児健診	87.2	90.2

他市町村と比べ、乳児健診の受診率が低いですが、受診率は年々UP↑しています。

★過去5年間の北中城村の乳幼児健康診査の受診率の推移（％）



●保護者から「保育所の健診と何が違うの？」という質問を受けます

乳幼児健診とは

乳幼児健診は（母子保健法施行規則 第2条より）

- ・からだの発育
- ・心の成長（発達）
- ・栄養状態
- ・歯の状態（フッ素塗布）
- ・言葉の成長
- ・予防接種の状況
- ・子育て相談
- ・目と耳の検査 などをを行います。

子どもの成長を知ることができる機会、子どもの成長に合わせた育児方法を獲得（知る・学ぶ）する場です。保育所の内科健診とは異なります。ぜひ健診会場で各専門職へご相談ください。

★むし歯のない子の表彰★

北中城村では毎年しおさいまつりで3歳児健診でむし歯のなかった子どもたちを対象に表彰式を行っています。今年は第21回目。100人の子どもたちが表彰を受けました！みんな1人で壇上に上がり、笑顔で上手に表彰を受けることができました。村長から賞状とメダルをもらい、とても嬉しそうでした。



★平成28年度 むし歯の有病率（％）

	県平均	北中城村
1歳6か月児健診	2.4	1.1
3歳児健診	28.5	26.1

むし歯のある子の割合は、県と比較すると低くなっています。親子で一生懸命お手入れした成果がしっかり出ています。

本村では1歳6か月児健診と3歳児健診のほかに1歳歯科健診、2歳半歯科健診も行っています。歯科医のむし歯チェックだけではなく、歯科衛生士によるブラッシング指導やフッ素塗布も行っています。

むし歯予防のポイント

- ①毎日の仕上げみがきをする。特に就学前は大切！
- ②食事や間食の時間を決める
- ③歯の質を強くするために毎日家庭でのフッ素イオンスプレーやフッ素ジェルの使用
- ④かかりつけの小児歯科医を持ち、年に3～4回の定期健診やフッ化物塗布を行う



子どもの病気の予防、早期発見の為に保護者の方々もご都合を合わせて積極的に健診受診をお願いします。指定した健診日の受診が難しい方は担当課までご連絡ください。

お問合せ／北中城村役場 健康保険課 健康対策係（母子保健担当） ☎098-935-2233（内線267）

仲順交差点と比嘉東原交差点の右折帯設置工事が終了

補正予算で実施した仲順交差点と比嘉東原交差点の右折帯設置工事が完了しました。
特に仲順交差点（琉銀前交差点）は、右折待ちの車で大型車両の直進が阻害されていました。
右折帯設置により、大型車が右折待ちの車に阻害されることがなくなり、渋滞が緩和されました。

■ 琉銀前交差点 ■



右折帯を設置で、スムーズにバスも直進できるようになりました。

■ 比嘉東原交差点 ■



島袋小学校アクセス165号線整備工事が完了



島袋小学校アクセス165号線整備事業において県道22号線との取付交差点部分の工事と九年道坂から島袋小学校までをつなぐ歩道設置工事が完了しました。

道路と歩道幅が広がることで、見通しが良くなり、利便性と安全性が向上しました。

用地提供のご協力をしていただいた地権者の皆様に感謝申し上げます。

今後も村の道路整備事業へのご協力をよろしくお願いいたします。



しおさい公苑施設利用の窓口は建設課へ

これまで村教育委員会 生涯学習課で行っていた、「しおさい公苑施設利用の受付」は、ご利用者の利便性向上を目的に建設課に変わります。

平成30年4月2日(月)より、しおさい公苑の利用に関する問い合わせは下記までお願いします。

お問合せ／村役場 建設課(第2庁舎4階) ☎935-2233(内線407)



Information

募 集

◆自然とふれあう家族のつどい「スプリングキャンプ」

① 家族がキャンプや自然観察を通して絆を深め、野外活動の楽しさを味わうとともに、自然を愛する豊かな心を育てる。

② 4月21日(土)～22日(日)

③ 県立石川青少年の家キャンプ場
小学生以上の家族

④ 8組(25人程度)

⑤ 1人 2000円

⑥ 4月10日～17日

⑦ 県立石川青少年の家

⑧ 96433263(担当石原)

◆春の石川岳登山体験

① 新緑に包まれ、自然に育まれた石川岳の風を感じながら、登山を楽しむリフレッシュを図る。

② 5月6日(日)

③ 県立石川青少年の家石川岳

④ 一般

⑤ 20人程度 ￥800円

⑥ 4月24日～5月1日

⑦ 県立石川青少年の家

⑧ 96433263(担当牧志)

◆平成30年度貸与奨学生募集

① 県内に住所を有する者の子弟で、国内大学、大学院、高等専門学校、専門学校(専門課程)に在学している者、

入学予定の者

② 県出身海外移住者の指定で住所を海外に有し、県内大学、大学院に在学している者または平成30年4月入学予定の者

③ 学業、人物ともに優秀であるが経済的理由により修学に困難があると認められる者

④ 採用予定数 大学72人、大学院9人、高等専門学校若干名、専修学校20人程度、県出身海外移住者子弟若干名

⑤ 県国際交流・人材育成財団奨学課

⑥ 9429213

⑦ 検 索 沖縄県国際交流財団

求 人

◆登録求人情報 平成30年2月登録(一部掲載)

・有限会社 ワコー貿易

【職種】一般事務 【就業場所】うるま市

【求人数】1人

【基本給】月額15万円

・エメラルド(ジャンボステーキの店)

【職種】ホールスタッフ

【就業場所】北中城村 【求人数】1人

【基本給】月額13万円

【職種】キッチンスタッフ

【就業場所】北中城村 【求人数】1人

【基本給】月額17万円

・株式会社 全沖産業

【職種】機械操作及び監視員

【就業場所】浦添市 【求人数】1人

【基本給】月額7500円

【職種】コンベアパトロール員

【就業場所】うるま市 【求人数】1人

【基本給】月額7500円

(その他複数職種あります。)

⑤ 村役場 北中城村雇用サポートセンター

⑥ 9352233(内線120)

芳 志

◆北中城村社会福祉協議会へ

▼安座間和子様 島袋224 3万円

故夫安座間喜光様の香典返しとして

お知らせ

新
民生委員
児童委員
與儀智子さん



與儀智子さんは、厚生労働大臣から民生委員・児童委員を委嘱されました。担当は、島袋地区です。よろしくお願い致します。



4月から平成30年度の
申請が始まります！

学生の国民年金 <<学生納付特例制度>>

「学生納付特例制度」は、学生の方が申請により国民年金保険料の納付が猶予される制度です。過去期間は申請書が受理された月から2年1ヵ月前まで申請できます。

●対象者は？

- ・大学(大学院)、短期大学、高等学校、専門学校、各種学校(学校教育法に規定されている修業年限が1年以上の課程)に在籍する学生等。
 - ・前年の所得が118万円以下の方(扶養人数により金額が異なります)。
- ※これから20歳になる方は、誕生日以降に申請してください。

<<必要書類>>

- ・学生証または在学証明書
 - ・印鑑
 - ・来庁者の身分証明書
 - ・年金手帳
 - ・個人番号確認書類(マイナンバーカード、通知カード、マイナンバーが記載された住民票の写し)
- ※前年所得が高く、失業等理由により申請を行う場合は、失業した事実が確認できる書類が必要です。
- ※代理の方が申請する場合委任状が必要となります。
- ※年金関係事務において、平成30年3月より個人番号による各種届出がスタートしています。

『未納』と『学生納付特例』承認後の違い

	学生納付特例承認	未 納
老齢基礎年金を受けるための資格期間(10年(※1))への影響は？	受給資格期間に入ります。	受給資格期間に入りません
老齢基礎年金の受取金額への影響は？	年金額には加算されません。 ※追納すると加算されます。	年金額には加算されません
障害基礎年金や遺族基礎年金を受ける資格への影響は？	納めた時と同じ扱いです。	納付要件により年金をもらえない可能性が高くなります
後から保険料を納めることはできる？	10年以内は追納できます。 ※2年を超えると政令で定める額を加算した額となります。	・2年以内は納付できます ・後納制度(平成30年9月まで)で過去5年分の納付ができます。 ※後納する保険料額は、政令で定める額を加算した額となります。

※1：平成29年8月1日より、受給資格期間が25年から10年に短縮されました。

郵便ハガキによる 申請

平成29年度に承認された方に対し、平成30年度は日本年金機構より学校名等が記載されたハガキが届く場合があります。この場合、ハガキに必要な事項を記入して投函することにより、学生納付特例の申請が完了するので、役場で申請していただく必要はありません。

学校が変わった方、ハガキが届かない方は、役場での申請をお願いします。

お問合せ／住民生活課 住民年金係 ☎935-2233 (内線234)

就学援助制度(要保護・準要保護)のお知らせ

村教育委員会では、経済的な理由で学校給食費・修学旅行費・学用品費などの支払いにお困りの方に対して、その一部を援助する制度を実施しています。

■対象となる世帯

- 最近、生活保護の停止または廃止を受けた世帯
- 市町村民税が非課税である世帯
- 児童扶養手当を受給している世帯
- その他、家庭の収入状況から援助の必要があると認められる世帯

■援助内容

学用品・校外活動費・新入学用品費・学校給食費・修学旅行費・医療費
※詳しい金額については村ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

■申請方法

教育総務課(村立中央公民館内)から申請書を受け取り、必要な書類をそろえて学級担任または教育総務課へ提出

■申込期限

新規申請：5月31日(木)

※5月31日までに申請し認定されると4月からの対象となります。申込期限以降の申請は追加申請となり、受付した月からの対象となりますので早めの提出をお願いします。

お問合せ／北中城村教育委員会 教育総務課 ☎935-3773

◆実施レポート! 沖縄県立北中城高等学校出前フォーラム



1月17日、北中城高校にて出前フォーラム「先輩の話を聞こう!! ジョブトーク」が行われました。

今回で3回目となるこの取組みは、同校卒業生から「仕事」や「自身の高校時代」を振り返ってもらい、具体的な進路や高校3年間でどんなことをするのかを考える機会としています。

今回は、講師に同校卒業生である生田タイルの生田健太さん、ヘアデザイナーの新垣文望さん、小学校教員の仲永根卓也さんの3人と(株)沖永開発の安里邦夫社長に登壇していただきました。



安里社長は、「これからはチャレンジ精神を持った人材を期待している。残りの学校生活で周囲との協調、感謝を忘れず仲間を大事に、日々成長してもらいたい」エールを送りました。3人の先輩方からは「友人を大切にすること、思いやりの心を持つことが仕事にも繋がる」と熱く語り「残りの高校生活で、自分の好きなことや続けたいと思えるものを見つけてほしい」とメッセージを送りました。

生徒からも熱心に話を聞き「チャレンジ精神、思いやりが大切であることがよくわかった。これからの進路を決める際の参考にしたい」などの感想がありました。将来の目標に向けてより具体的に考えるきっかけになった様子でした。



みんなで育てよう! 北中城の未来の人財!

ホームページ: <http://gj-kitanakagusuku.com/> E-MAIL: kitanaka@goodjoboki.com
お問合せ/北中城村グッジョブ地域連携協議会 ☎: 080(8379)1053 ※平日 午前9時～午後6時

福祉課 高齢者福祉係だより

第3弾

健康応援6得: 自主体操サークルから健康長寿を目指そう!

ていーだカンカンの中、ひまわりがすくすくと育っていますね。

シニア世代の皆さんもひまわりのように綺麗に背を伸ばし、素敵にかっこよく健康長寿を目指しませんか?

本村では、福祉課の「自主体操サークルの立上げ応援事業」を利用しながら、各公民館を中心にシニア世代の自主体操サークルが立ち上がっています。今回は、「自主体操サークルの立上げ応援事業」のしくみをご紹介します。興味があれば、皆さんの住んでいる地域でぜひ自主体操サークルを立ち上げてみませんか?

★ 応援事業の希望サークル募集 ★

対象

- ・ 週1回以上×毎回1時間以上の体操を行う自主サークルが対象
- ・ 3か月間の応援期間が終わった後も活動を継続すること
- ・ 使用する会場が確保できること
- ・ メンバーが5人以上いること

内容

- ・ 週1回×2か月間、役場のリハビリ職員や看護師などを派遣
- ・ 自主体操サークルで行う体操や運営の方法を指導
- ・ 体操は「ラジオ体操」や「スクエアステップ」など、簡単で効果の高い運動を指導します。



祝

荻道ひまわりサークル 創立2周年!!

この3月で、応援事業を利用して立上った「荻道ひまわりサークル」が創立から2周年経過しました。

現在も、荻道公民館で毎週金曜日、午後2時から午後3時半に健康長寿を目指し、体操やゆんたくを楽しんでいます。

荻道のみなさん、ぜひご参加ください。

◀スクエアステップで「もの忘れ予防」や「転倒予防」に取り組んでいます



「県立芸術大学卒業・修了作品展」優秀作品表彰式

2月14日、沖縄県立芸術大学で卒業・修了作品展が開催され、優秀作品表彰式において北中城村長賞と北中城村文化協会賞の授与が行なわれました。この作品展は、同大学の学部及び大学院生の卒業・修了製作の成果（絵画・染織・彫刻・論文など）を一堂に展示するもので、今年度で28回を数えます。北中城村長賞には、大学院造形芸術研究科の堀本達也さんの作



北中城村長賞受賞作品「在るケモノ」



北中城村文化協会賞受賞作品
「君がいる場所」

品「在るケモノ」（彫刻）が選ばれ、表彰状のほか、副賞として安谷屋在住の陶芸家、国吉安子さん製作の陶器が贈られました。また、北中城村文化協会賞は、美術工芸学部の仲村渠達郎さんの作品「君がいる場所」（絵本）が受賞し、表彰状と副賞として仲順在住の陶芸家、伊達政仁さん製作の陶器が贈られました。



村長賞を受賞した堀本達也さん(右から2番目)、文化協会賞を受賞した仲村渠達郎さん(右から4番目)

お問合せ／村教育委員会 生涯学習課 文化振興係 ☎935-3773



パステルアート講座

☆日時:5月8日・15日・22日・29日
毎週火曜日

午後7時～9時 (全4回)

☆場所:北中城村中央公民館
(2階研修室)

☆対象者:村内在住・在職の一般成人

☆定員:20人

☆講師:崎原 逸子

☆内容:誰でも簡単に描けるパステルアート。透明感のある優しくて心地よいアートで絵を描く楽しさを味わう

☆材料費:1,000円

☆持ち物:鉛筆・消しゴム・カッター

☆募集期間:4月9日(月)～4月20日(金)
ただし、定員に達し次第締め切ります

第16回 中学生・高校生夏休み海外短期留学派遣について

中学生、高校生に海外で学習する機会を与え、国際性豊かな人材育成並びに国際社会に適応する能力、資質の向上を図ることを目的に海外短期留学を実施します。

☆派遣期間:平成30年7月13日(金)～8月2日(木)(21日間)

☆派遣先:米国ワシントン州・ワシントン州立大学

☆対象:北中城村内在住者で、学校教育法で定める中学校および高校に在籍する者

☆定員:8人(予定)

☆募集期間:平成30年3月26日(月)～4月19日(木)

※指定申込書を村教育委員会・生涯学習課に提出(郵送不可)

【説明会】日時:平成30年4月13日(金)午後7時～

場所:村立中央公民館 2F研修室

【選考試験】日時:平成30年4月21日(土)午前9時30分受付

場所:村立中央公民館 2F研修室 他

平成30年度 北中城村DOTEプログラム受講生募集

米大学講師とのインターネット上でリアルタイムの英語講座をとおり、児童生徒の英語力向上と国際性に富む人材育成に寄与する。

【対象】:本村在住の小学校5・6年生および中学生

【募集人数】:10人程度を予定

【説明会・抽選会】:

平成30年4月20日(金)午後7時

村立中央公民館 1F学習室(図書室)

※応募者が定員を上回る場合、抽選会を実施する

【募集期間】:平成30年3月26日(月)～4月19日(木)

【申し込み】:北中城村教育委員会 生涯学習課

生涯学習課で配布している指定の申込書を提出

第18回生涯学習フェスティバル

第18回生涯学習フェスティバル(主催・北中城村教育委員会)が1月20日、村立中央公民館で開催されました。

日頃、中央公民館で活動する22のサークルが一同に会し、作品展示や舞台部門・Live in Kominkanなど多彩なパフォーマンスで会場を沸かせました。また、屋外ではミニ動物園(協力・沖縄子どもの国)も開設し、子どもから大人まで幅広い年齢層で賑わいをみせました。出店コーナーでは仲順婦人会などが協力、豚丼やたまごサンドを販売し祭りを盛り上げてくれました!

あやかりの杜から

本の紹介



「僕らが毎日
やっている
最強の読み方」

池上彰 著、佐藤 優 著

池上彰、佐藤優のように自分の力で世の中を読み解くには。新聞、雑誌、書籍の読み方からスマホ、SNSなどネットの使い方まで、2人の全スキルを紹介する。人から情報を得る7つの極意も明かす。折り込みページあり。

池上彰、佐藤優のように自分の力で世の中を読み解くには。新聞、雑誌、書籍の読み方からスマホ、SNSなどネットの使い方まで、2人の全スキルを紹介する。人から情報を得る7つの極意も明かす。折り込みページあり。



「超一流の
クレーム対応」

谷 厚志 著

お客様の怒りを鎮める「限定付き謝罪」、悪質クレマーの見極め方...。人気クレーム・

コンサルタントが、クレーム対応に必要なマインドとノウハウのすべてを、リアルな実例や自身の失敗談を交えて余すことなく解説する。



「女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと」

西原 理恵子 著

お寿司も指輪も自分で買おう...。母から娘への厳しくもハートフルな生き方指南。もうすぐ、大きな帆をあげて、子どもたちの船が漕ぎ出していく。人生という航路に絶対安全はないからこそ、今伝えておきたいことを綴る。

お寿司も指輪も自分で買おう...。母から娘への厳しくもハートフルな生き方指南。もうすぐ、大きな帆をあげて、子どもたちの船が漕ぎ出していく。人生という航路に絶対安全はないからこそ、今伝えておきたいことを綴る。

行政区別人口・世帯数 (2月末現在)

区分	喜舎場	仲順	熱田	北中城団地	和仁屋	渡口	島袋	屋宜原	瑞慶覧	石平	安谷屋	荻道	大城	軍施設内	美崎	アワセ土地区画	外国人	合計
男	875	735	673	167	382	370	2,504	386	120	173	933	298	173	20	371	141	195	8,321
女	883	768	662	199	395	369	2,760	430	140	179	1,012	279	195	33	389	170	141	8,863
計	1,758	1,503	1,335	366	777	739	5,264	816	260	352	1,945	577	368	53	760	311	336	17,184
世帯数	662	605	528	123	322	329	2,197	331	118	169	773	227	150	24	306	132	86	6,996

注) 比嘉の97世帯、男96人、女107人 計203人は島袋に含まれます。外国人とは、大使、公使、総領事及びその家族、大使館の職員、外交官とその家族、地位協定該当者を除いた数です。



相談名	とき / ところ / 担当	内 容	相 談 員
税に関する相談	4月4日(水) 午後1時～午後4時 予約先:村役場総務課 ☎935-2233(内313)	相続・贈与・土地譲渡等の税金の相談	税理士:喜納秀樹
人権相談	4月13日(金) 午後1時～午後4時	人権問題、いじめ、サラ金、もめごと	那覇地方方法務局(沖縄支局) / ☎937-3278
法律相談	4月5日(木) 午後1時～午後4時 予約制です 予約先:村役場総務課 ☎935-2233(内313)	法律的な相談であればどんな内容でも可	池宮城 ^{としお} 弁護士
行政相談	4月5日(木) 熱田公民館 午後2時～午後4時	行政に対しての苦情や要望などの相談	比嘉洋子 行政相談員 行政苦情110番 / ☎867-1100 行政相談員への相談は / ☎935-2233
教育相談	月曜日～金曜日 (要予約) 午前8時半～午後3時半	児童生徒及び保護者への教育上の問題・悩み・困り事相談・助言	月～金 比嘉美奈子(教育相談員) / ☎935-5922
障害に関する相談	月曜日～金曜日 午前8時半～午後5時15分 専門相談員への相談は 毎週水曜日～金曜日 午前10時～午後3時	知的・身体・精神に障害をお持ちの方、および家族等への支援(相談支援事業とあわせて実施)	専門相談員 専門相談員への相談は / ☎935-2233
高齢者なんでも相談	月曜日～金曜日 午前8時半～午後5時15分	高齢者の健康、介護、権利など全般	保健師・社会福祉士・ケアマネージャー
もの忘れ相談	月曜日～金曜日 午前8時半～午後5時15分	もの忘れ・認知症の介護にお困りなことなど	保健師・看護師、または認知症専門医(要事前相談)
心配ごと相談	月曜日～金曜日 午前10時～午後4時	月～金:一般相談 火・木:障害者相談(ピアサポート) 金:消費生活相談(サラ金、クレジット、悪質商法など)	月:富永みさ子 火:瑞慶覧京子 水:大城幸子 / ☎935-4755(FAX兼用) 木:仲田美和子 金:消費生活相談員
育児に関する相談	月曜日～金曜日 午前8時半～午後5時	育児に関する相談全般	子育て指導員(保育士) / ☎982-0505
集い	★第1火曜日:総合社会福祉センター ★第2火曜日:喜舎場公民館 ★第3火曜日:島袋児童館 ★第4火曜日:大城公民館 (いずれも午前10時～正午まで)	★第1金曜日:和仁屋公民館 ★第2金曜日:総合社会福祉センター ★第3金曜日:島袋公民館 ★第4金曜日:安谷屋公民館	妊婦さん、子育て中のお母さん、お子さんと一緒に交流しましょう! 絵本の読み聞かせやリズムあそび等をします。子育てに関するご相談は 社会福祉協議会 / ☎935-4520

4月の事業予定

保健予防カレンダー	と き	事業名	ところ
	4月11日(水) (受付) 午後1時～午後2時	歯科健診	村立中央公民館
	4月18日(水) (受付) 午後12時40分～午後2時	1歳6か月健診	村立中央公民館
	4月21日(土) (受付) 午前8時45分～午前10時45分	乳児一般健診	村立中央公民館

5月の事業予定

と き	事業等
5月7日(月)	集団健診(大城公民館)
5月14日(月)	集団健診(喜舎場公民館)
5月22日(火)	3歳児健診
5月24日(木)	集団健診(熱田公民館)
5月29日(火)	集団健診(中央公民館)

大城 2/9 いきいきふれあい会

今年一番の寒い時期のいきいきふれあい会でしたが寒さにも負けず「スカットボール」を楽しみました。始めの準備体操では両手が床につく方もいて皆で「びっくり!」体の柔軟も健康の秘訣ですね! 茶の間通信員 外間 理恵



荻道 2/24 婦人会食事会

一年を通して地域行事等に参加した婦人会会員の慰労を兼ね、ホテルで食事をしました。美味しい料理を前に箸も会話も進み気分は上々! 仕事や家庭で忙しい中、婦人会活動に協力してくれる皆さん本当にご苦労様!!

茶の間通信員
久保 玲子



広報北中城 Back Number あります!

2017年8月号～2018年4月号までのバックナンバーがほしい方は、村役場企画振興課で直接お渡しします。

取り寄せ希望の方は「レターパックライト」に氏名、宛先、連絡先を記入し、定型外郵便などで封入したものを郵送してください。

〒901-2392 北中城村役場 広報北中城係 まで。
「〇月号～〇月号まで希望」と書いてお送りください。
在庫がなくなり次第終了です。

村役場 企画振興課 広報担当 中曽根(内線 416)

団地 2/11 炊き出し訓練

しおさいクリーンアップ大作戦にて、団地自主防災会の炊き出し「アーサ汁」訓練を行いました。中学生の真尋さんは、お父さんと参加してくれました。頼もしい仲間が増えました。

茶の間通信員 宮城 奈々



ひとりごと

先日、遠方から便りがありました。その距離10,354.98km(6,434.28マイル)。隔々まで見てくださっているんだなあ～と実感。ありがとうございます。(N6K2)

話題あれこれ

喜舎場 2/20 マジックにくぎ付け

生き生きふれあい会「喜舎場御殿の会」では、渡口在住の喜納一己さんをお招きし、マジックショーを行いました。ハンカチからパラソルや花が飛び出たり、風船からハトが登場するなど鮮やかな手さばきに歓声が上がリ、会場の皆さんはくぎ付けになっていました。

茶の間通信員
岩永 妙子



和仁屋 2/25 米寿及び成年生年合同祝賀会

公民館で米寿成年生年合同祝賀会を開催しました。米寿を迎えた女性1人、85歳の年男1人、13歳の男子児童3人、女子児童4人が出席しました。

祝賀会には、区内外から130人余集まり、多くの余興で賑わい、盛大に祝福しました。

茶の間通信員
比嘉 智恵子



渡口 2/25 新春の集い

渡口公民館にて新春の集いが行われました。

舞台は、大城初子さん、大城トシ子さんによるかぎやで風の踊りで幕開け。各団体、サークル、たくさんの余興で会場を盛り上げました。

また、第二部ではカラオケを楽しみながら親睦を深めました。

茶の間通信員
玉城 小百合



安谷屋 2/11 第22回グラウンドゴルフ大会

自治会のグラウンドゴルフ大会が若松公園にてありました。46人が個人競技で競い合いました。ホールインワンや2バーディも続々でても盛り上がり、上位の賞品をめざし頑張っていました。参加者には賞品が贈られ、最高齢者男女一人ずつに粗品を贈呈。強風も吹き荒れ、寒さに耐えながらも楽しく会を終えることができました。

茶の間通信員
玉城 奈津美



石平 2/11 第4回桜小路まつり

毎年サクラの開花が気になりますが、今年の「桜小路まつり」は満開でした。夫婦シーサーと一緒に訪れたお客さんを歓迎しました。ステージでは、三線演奏、琉球舞踊、バンド演奏、フラダンス、カラオケなど多彩な演目が繰り広げられました。また故 鶴喜八郎さんの絵画作品の寄贈が奥様 比嘉道子さんよりありました。

茶の間通信員
比嘉 さとみ



屋宜原 1/14 屋宜原新年会

屋宜原自治会主催の新年会が公民館で行われました。多くの区民が参加する中、屋宜原有志のみなさんの歌、三線、太鼓で幕をあげました。高校生の伊佐泰一さんの歌三線や、はずれなしのお楽しみ抽選会で盛り上がりしました。

茶の間通信員
與那嶺 由美



島袋 2/24 島塾社会見学

島塾の最後の授業では、世界遺産「勝連城跡」と伊計島の「仲原遺跡」の歴史を学びました。

また、社会見学に参加した児童13人は、ぬちまーす工場を見学し、お昼は海の駅あやはし館ではランチをいただき楽しい一日でした。

茶の間通信員 仲宗根さゆり



熱田 2/4 平成30年合同成年祝

自治会主催の合同成年祝いが公民館で催され約100人が参加しました。

十三祝い児童の「かぎやで風」で幕開け、大城永信(73)さん、安里邦夫(73)さんのカラオケ、各団体のエイサー、琉舞、大正琴等で祝いました。

婦人会の「どうにもとまらない♪」は指笛が鳴り、さらに会場を盛り上げました。

茶の間通信員
東恩納 恵子

